



復旧・復興への歩み



- 平成30年 7月 平成30年7月豪雨
- 7月 坂町災害たすけあいセンター開設（平成30年12月8日まで）
- 9月 応急仮設住宅入居開始（令和5年2月全世帯退去）
- 10月 坂町地域支えあいセンター開設（令和4年3月まで）
- 令和元年 5月 防災行政無線「戸別受信機」の貸与開始
- 9月 平成30年7月豪雨災害坂町復旧・復興プラン策定
- 令和2年 3月 坂町災害公営住宅完成



10月 小屋浦みみょう保育園園舎完成



12月 たいびエコセンター完成



5月 坂町自然災害伝承公園完成
(小屋浦公園の別称)



4月 坂町災害伝承ホール開館



令和3年 3月 坂町水害碑建立



令和4年 4月 河川監視カメラ運用開始



10月 坂町防災合言葉決定

坂町防災合言葉
待つな!迷うな!逃げろ!

令和5年 3月 坂町文化財倉庫完成



10月 坂町総合防災訓練



平成30年7月6日
坂町を襲った未曾有の災害、「平成30年7月豪雨」から
5年が経過しようとしています。

あの日を振り返り、災害に備えましょう

人的被害 計33人
死者 20人（災害関連死4人を含む）
行方不明者 1人
負傷者 12人

避難者数 最大1,353人

建物被害 計1,641件（り災証明交付件数）
(令和5年6月23日現在)



5年前を振り返る

鉄道

JR呉線は三原駅ー海田市駅間で不通となりました。再開したのは、坂駅ー海田市駅間が8月2日、坂駅ー呉駅間は9月9日でした。その間、代行バスが運行されました。

道路

広島呉道路の一部が崩壊。国道31号に大量の土砂が流れ込み、小屋浦地区への道路が寸断されました。7月11日にベイサイドビーチ坂の駐車場を迂回路として通行できるようになるまで、食料・飲料水等の物資は、船で輸送されました。

がけ崩れ、土石流により、町内の200箇所以上で、道路、河川等が被災しました。また、大量の土砂、流木等が橋梁に留まったことにより、河川の水が市街地に流入し、広い範囲で浸水被害が発生しました。

電気

延べ約1,300戸が停電
坂東地区、坂西地区、水尻地区、小屋浦地区

公共施設等

- ・Sunstar Hall 一部床上浸水、エレベーター故障
- ・坂公民館 一部床上浸水
- ・コミュニティーホールさか 一部床上浸水、エレベーター故障
- ・保健センター 一部床上浸水
- ・リサイクルセンター坂 全壊
- ・小屋浦みみょう保育園 全壊
- その他、12の公園、消防施設等が被災

水道

約1,300戸が断水
上條地区、植田地区、小屋浦地区